

病院長名	加藤 千雄
所在地	〒487-0016 愛知県春日井市高蔵寺町北2丁目52番地
交通案内	J R中央線、高蔵寺駅で下車。北口より西へ徒歩5分 愛知環状鉄道線、高蔵寺駅で下車。北口より西へ徒歩5分

病院の特徴

当院は立地の特長から、名古屋市近辺のみならず岐阜県東濃の方達の医療の需要も大きく、その方達の要望に応えられるよう、周辺の医療機関と連携して急性期病院としての責務を果たしています。研修医の方がいかに医師としてレベルアップして頂くかという事が、地域医療の貢献に繋がります。

また、当院が掲げるモットーは【自由×積極性】です。既成概念に捕らわれない自由な発想で、物事に積極的に取り組み、ステップアップして頂きたいと思えます。当院は、やる気がある方にはどんどん経験を積み成長して頂くように、「でる杭はさらに出せ！！」という病院です。患者様からも他の医療機関からも期待が大きいため、積極性を持ち、のびのびと自由に大きく飛躍して頂きたいと思えます。明るくて積極的な方を募集していません。当院で充実した専攻医研修を行ってください。

研修プログラムの特徴

当院のプログラムの特徴は、内科専門医取得のために必要な症例を早期に経験し、自身の希望するサブスペシャリティ研修を前倒して行うことが可能です。

当院の内科系スタッフは、自身の専門科だけでなく内科系の幅広い疾患の対応が可能であり、特に専攻医は、専門科ローテーション中も幅広く内科系症例を経験することができます。本プログラムの専攻医の多くは、1年次修了時に修了要件160症例の登録を終えています。

160症例の登録を終えた専攻医は、残りの2年間はより自由に、希望に沿った研修を行うことができます。

また、都市部総合病院勤務のみならず、医療過疎部である僻地や離島の病院での研修を通じて、地域の実情に合わせた実践的な医療を最低3か月学んでもらいます。

このプログラムを通じて、患者様一人ひとりに寄り添った診療を行うことにより、実践的な診療能力を磨くと同時に、患者様の病態だけでなく社会的背景や療養環境などを踏まえた最適な医療を提供する計画を立て、実行する能力を修得します。



メッセージ

【プログラム責任者】

副院長/循環器内科
青山英和



名古屋徳洲会総合病院は、愛知県尾張北部医療圏の中心的な役割を担う急性期病院であり、当院を基幹病院とし、岐阜県東濃医療圏にある連携施設と、僻地離島地区である奄美医療圏にある特別連携施設でも内科専門研修を行い、最新の医療も接しながら、地域医療にも貢献できる内科専門医を目指します。

主担当医として、入院から退院（初診・入院～退院・通院）まで経時的に、診断・治療の流れを通じて、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践できる内科専門医を目指します。

徳洲会病院の特徴を生かした多くの症例を経験できる点と、学会など学問的活動を両立できる環境としております。

見学もいつでも歓迎（交通費支給制度あり）します。ご応募お待ちしております。

募集要項

・採用予定人数	3人
・給与/月額	規定に準ずる
・当直回数/月	2回～4回/月
・応募連絡先	担当者 総務課 臨床研修事務局
	電話番号 0568-51-8711
	Eメール kenshu@nagoya.tokushukai.or.jp